



© TAKAKI KUMADA

諏訪内 晶子 (ヴァイオリン) Akiko Suwanai, Violin

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、デュトワ、サヴァリッシュ、ゲルギエフらの指揮で、ボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ロンドン響、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと共演。BBCプロムス、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。近年ではゲルギエフ指揮ロンドン響とのツアー、パリ管とのヨーロッパおよび日本ツアー、チェコ・フィルとの中国ツアーを行い、オスロ・フィル、バンベルク響、デトロイト響、トゥールーズ・キャピトル管とも共演。

現代作曲家作品の紹介も積極的に行い、これまでにエサ=ペッカ・サロネン作曲「ヴァイオリン協奏曲」の日本初演 (2013)、エリック・タンギ作曲「In a Dream」の世界初演およびフランス初演 (2013)、キャロル・ベッファ作曲「ヴァイオリン協奏曲 -A Floating World-」の世界初演 (2014) などに取り組んでいる。

2012年、2015年エリーザベト王妃国際コンクール、2018年、2023年ロン・ティボー国際コンクール、2019年チャイコフスキー国際コンクールヴァイオリン部門審査員。

2012年より「国際音楽祭 NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。レコーディングでは、デッカ・ミュージック・グループとインターナショナル・アーティストとして専属契約を結んでおり、最新作「J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ & パルティータ (全曲)」を含む15枚のCDをリリースしている。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びコロンビア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学び、2021年学術博士課程修了、ドイツ国家演奏家資格取得。

使用楽器は、日本にルーツをもつ米国在住の Dr.Ryuji Ueno より長期貸与された1732年製作のガールネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。

# 詩情溢れる音楽で世界を魅了する名手2名 だからこそ聴きたい、深淵なるブラームスの世界

日本が世界に誇るヴァイオリニスト、諏訪内晶子がブラームスのソナタ全3曲を披露する。滔々と流れる大河のように自然で美しい彼女の音楽で聴けるといふのなら、それだけでも興味深いところだが、今回のパートナーとして選ばれたアメリカ生まれのピアニスト、オリオン・ワイスにもぜひ注目したい。

ニューヨーク・フィル、シカゴ響、ボストン響などといったアメリカ最高峰のオーケストラとも度々共演し、近年はルツェルン音楽祭に出演するなどヨーロッパでも大きな注目を集めるワイスの魅力は、なんといっても詩情溢れる音楽である。第1次世界大戦をテーマにした3巻にわたる彼の録音「アーク (弧)」でも聴くことができる、極めて重いテーマにもかかわらず激情や勢いにむやみに身を任せない、丁寧かつ思慮深く、聴き手の心に深々と染み入るような音楽は、諏訪内晶子ともまさしく共通している。この2人が手を取り合いブラームスの詩情を紡ぐとなれば、期待しないわけにいかないだろう。

© Lisa-Marie Mazzucco

オリオン・ワイス (ピアノ) Orion Weiss, Piano

同世代で最も引く手あまたのソリスト及び室内楽共演者のひとりであるオリオン・ワイスは、「力強いテクニックと非凡な洞察力」(ワシントン・ポスト) を持つ「才気あふれるピアニスト」(ニューヨーク・タイムズ) と広く見なされている。シカゴ交響楽団、ボルティモア交響楽団、ボストン交響楽団、サンフランシスコ交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、ニューヨーク・フィルハーモニックを含む北米の多数のオーケストラと共演し、世界中の主要な公演会場や音楽祭に出演している。

室内楽を好むことで知られているワイスは、多数のソリストと定期的に共演しており、その中にはヴァイオリニストのアウグスティン・ハーデリヒとジェイムズ・エーネス、ピアニストのマイケル・ブラウンとシャイ・ウォスナー、そしてアリエル・カルテット、パーカー・カルテット、パシフィカ・カルテットが含まれる。近年はイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、ピッツバーグ交響楽団、トロント交響楽団、ナショナル・アーツ・センター管弦楽団、オルフェウス室内管弦楽団とも共演している。ワイスの録音はナクソス、Telos、ブリッジ、ファースト・ハンド、Yarlung、Artekの各レーベルから出ている。

これまでにクラシック・レコーディング財団のヤング・アーティスト・オブ・ザ・イヤー、ギルモア・ヤング・アーティスト賞、エイヴリー・フィッシャー・キャリア・グラント、ミエチスラフ・ミュンツ・スカラシップを授与されている。オハイオ生まれ。クラーヴランド音楽院とジュリアード音楽院に通い、後者ではエマニュエル・アックスに師事した。

www.orionweiss.com.

